

紅猪口の如くとしまれいふら佃工が雛ハ昔安し河京
鮎鮎よけり佃べー

○河京の巢ハ杉の枝より菓子ハ約をよけてよし

○盡眉名の巢ハ茶の木小松小笠かどよりとまて汲山
かり菓子ハ約をよけて秋鳴次ちらとすべし

○百舌の巢ハ小笠の中竹藪の垣よりし宿よりとりあし
雛ハ四五分の法よ餅をこねてし百舌の雛ハ妻く法をよ
志似あれども菓子越満をよ付くハ付は百舌の親をよ